

報告事項ウ

「ふるさと未来創造塾」(本物に触れる!～伝統工芸作家による子どものための制作体験～)の実施について

「ふるさと未来創造塾」(本物に触れる!～伝統工芸作家による子どものための制作体験～)の実施について、別紙のとおり報告します。

平成26年6月3日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

**「ふるさと未来創造塾」(本物に触れる！～伝統工芸作家による
子どものための制作体験～)の実施について**

平成26年6月3日
文化財課

1 事業概要

平成25年9月26日に鳥取市河原町の白磁作家前田昭博さんが、鳥取県在住者初の重要無形文化財の保持者(通称人間国宝)に認定された。これを契機に、次代を担う子どもたちに、伝統工芸の制作体験を通して本物の文化財(無形文化財保持者)に触れる機会をつくり、無形文化財(伝統工芸)ひいては日本の伝統文化に対する理解や関心を深める機会としてもらう。

本事業は、学校と連携して実施することにより、子どもたちが本物の文化財に触れることで得る気付きを、その後の授業等でも活かしていただくという、高い教育的な効果をねらいとする。

2 事業内容(詳細は別紙のとおり)

- (1) 日 程 秋～冬
- (2) 実施回数 3日×午前・午後各1回(2時間程度)の計6回(1回上限40名)
 - ①陶芸 <講師>前田昭博氏 <会場>こどもの国 砂の工房
 - ②陶芸 <講師>前田昭博氏 <会場>白兔養護学校
 - ③染織 <講師>嶋田悦子氏 <会場>弓浜がすり伝承館
- (3) 対 象 小中学校(①③)、白兔養護学校(②)
- (4) 募集方法 公募(①③のみ)

3 スケジュール

- 5月上旬 募集案内
- 5月下旬 申込〆切
- 6月上旬 参加学校の決定・通知
- 9月 ①②陶芸体験
- 12～1月 ③染織体験

○ 県内の無形文化財

区分	名称	保持者・保持団体	所在地
国指定	白磁	前田 昭博	鳥取市
県指定	因州佐治みつまた紙	因州筆切れず紙保存会	鳥取市佐治町
	因州青谷こうぞ紙	因州山根楮紙手漉和紙保存会	鳥取市青谷町
	弓浜緋	弓浜緋保存会	米子市、境港市
	木工芸	茗荷 定治	八頭郡若桜町
	緋	福井 貞子	倉吉市
	緋	嶋田 悦子	境港市
	木工芸	森脇 信夫	米子市

平成26年度ふるさと未来創造塾
本物に触れる！～伝統工芸作家による子どものための制作体験～

<応募方法>

対象：小学校高学年、中学校

人数：1回あたり40名程度を上限

★1クラスや1学年単位などで、先生が引率して御参加ください。

<講座内容>

(1) 陶芸	講師 国指定重要無形文化財「白磁」保持者（人間国宝） 前田昭博氏
--------	----------------------------------

講師による概説の後、模範制作見学（ろくろ）、講師の提示するテーマに沿った制作体験を行います。制作した作品は、焼成後取りにきていただくか、送料実費でお届けします。

- ・日程・実施回数 9月中の平日 午前・午後各1回（1回2時間程度）
- ・講師 国指定重要無形文化財「白磁」保持者 前田昭博氏
- ・内容
 - ①講師による「陶芸」の魅力解説
 - ②講師制作見学（ろくろ）
 - ③制作体験（テーマに沿った作品の完成まで）
 - ④質問タイム
- ・会場 子どもの国 砂の工房（鳥取市浜坂）

(2) 弓浜緋	講師 県指定無形文化財「緋」保持者 嶋田悦子氏
---------	-------------------------

講師による概説の後、模範制作見学、複数の制作工程の体験を行います。

- ・日程・実施回数 12月～1月中の平日 午前・午後各1回（1回2時間程度）
- ・講師 県指定無形文化財「緋」保持者 嶋田悦子氏
- ・内容
 - ①講師による「弓浜緋」の魅力解説
 - ②講師制作見学
 - ③制作体験（綿繰り、糸つむぎ、機織り）
 - ④質問タイム
- ・会場 弓浜がすり伝承館（境港市竹内町）

※遺跡や建造物、自然環境、産業施設など他の見学先と組み合わせた校外学習の一つとして計画していただいても結構です。県民の日関連事業として片道40km以上の見学先を組まれる場合は、鳥取見学（県学）支援事業費補助金の利用をぜひご検討ください。